

NO.消費税

2024.9
第397号

発行 消費税をなくす全国の会

〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201
TEL 03-3940-0401 FAX 03-3949-9885

●郵便振替 00130-2-16922 ●1部170円(送料共)

*1999年1月18日 第3種郵便物認可
*2024年8月25日発行(毎月25日発行)



●目次●

苦しい家計、我慢も限界！ 今こそ消費税減税を！……………(1)
21世紀の日本経済と暮らしを読む……………(2)
東西南北(各地の取り組み)……………(4)

現代、税のたがいが(岩手県 消費税と社会保険料の4年間の納税納付の猶予を勝ち取る) ……(6)
エッセー(重税とのたがいが社会変革へ)……………(7)
みんなの声……………(7)
ポスター、横断幕、パンフレットを活用してください……………(8)



大増税・大軍拡やめて、税金は国民のために使え！
林間田園都市前駅(和歌山県)で13人が猛暑の中、熱く訴える和歌山の会の皆さん

いま、家計は火の車、悲鳴をあげています。実質賃金は2012年から2023年を見ても年33万6千円も減っている一方で、大企業は内部留保をため込み、過去最高の550兆円(金融・保険を除く)を突破しています。利益は労働者には回らず、内部留保として

苦しい家計
我慢も限界！
今こそ消費税減税を！

ため込まれています。

国民には物価高に消費税、そしてインボイス制度の導入で消費税負担はさら増え、24年度の消費税収は23・8兆円と過去最高になっています。自公政権や財界は軍拡財源や少子化対策のためと、さらなる増税を狙っています。毎月24日の行動では「値上げの連続で生活のやりくりが痛い、せめて消費税を下げた欲しい」(富山)、「インボイス制度の導入で廃業。国民年金でこれから暮らしていけるのか不安だ」(福島)など切実な声が寄せられています。いまこ

その怒りの声を集め、金権腐敗政治を変える力にします。

第35回総会成功のため、
会報5000人へ！

消費税をなくす全国の会は1990年6月29日に結成。結成総会のアピールでは「私たちは、このような悪税の1日もはやい廃止を実現するため、国民の世論で自民党をおいつめ、国会の力関係を消費税廃止までおいこんでいくとの展望に立ち、この会を結成しました」と述べています。

34年前の原点と歩みに学び、改めて会の役割や会費のない会の利点などを確認し、「3人寄ればなくす会」と会を全国の隅々へと広げ会報読者5000人へ。そして、34年の運動を継続・発展させましょう。

消費税をなくす全国の会第35回総会

○日時 9月27日(金)午後1時～5時(予定)

○会場 東京・平和と労働センター2階ホール(全労連会館)

※オンライン併用で行います